

附属資料

1 平成30年度岡山市子ども・子育て支援に関するアンケート (利用ニーズ調査)の概要

(1) 調査概要

① 調査目的

市内の子育てを行う世帯の現在の幼児教育・保育事業の利用状況や今後の利用希望、子育てについての要望等を把握し、事業計画策定の基礎資料とするために実施しました。

② 調査対象

市内に居住する、0歳から小学6年生までの児童がいる家庭 5,000世帯

③ 調査期間

平成31年1月10日～1月31日

④ 調査方法

郵送配布・郵送回収

⑤ 回収結果

有効回収数 2,869世帯(回収率 57.4%)

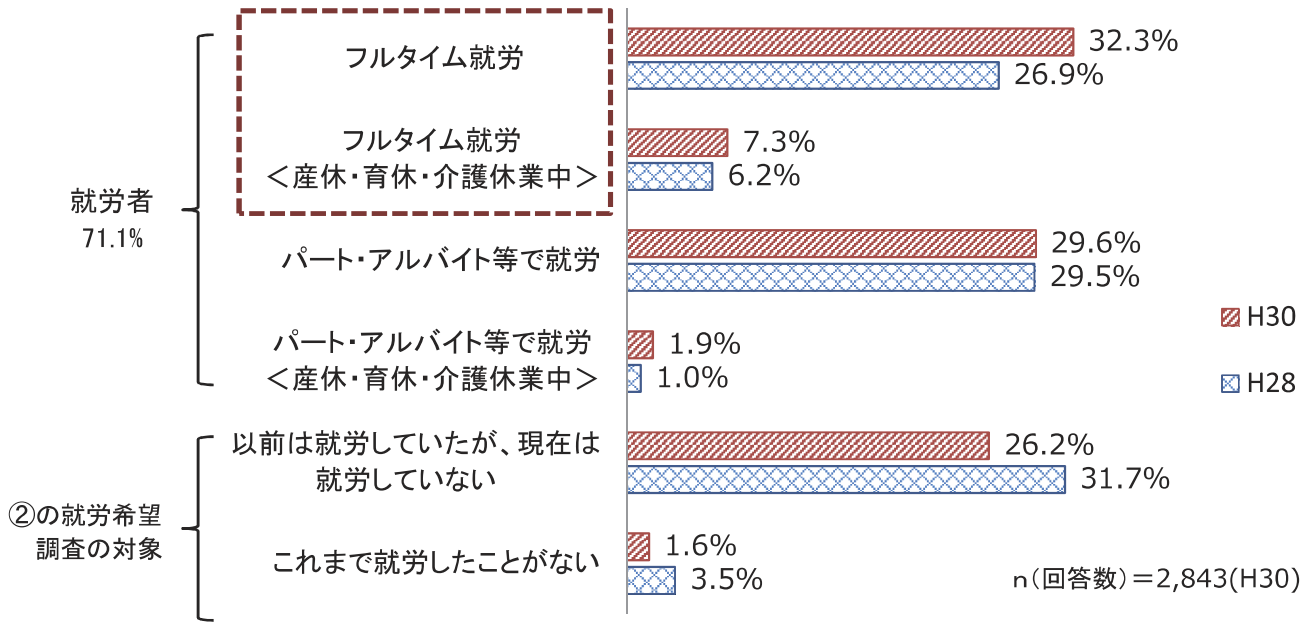
【子どもの年齢別(平成30年4月1日時点)】

年齢	回収数	割合
0歳	258	9.0%
1・2歳	325	11.3%
3～5歳	578	20.1%
6～8歳	615	21.4%
9～11歳	1,046	36.5%
無回答	47	1.6%
合計	2,869	100%

(2) 調査結果 (※前回調査：平成28年度)

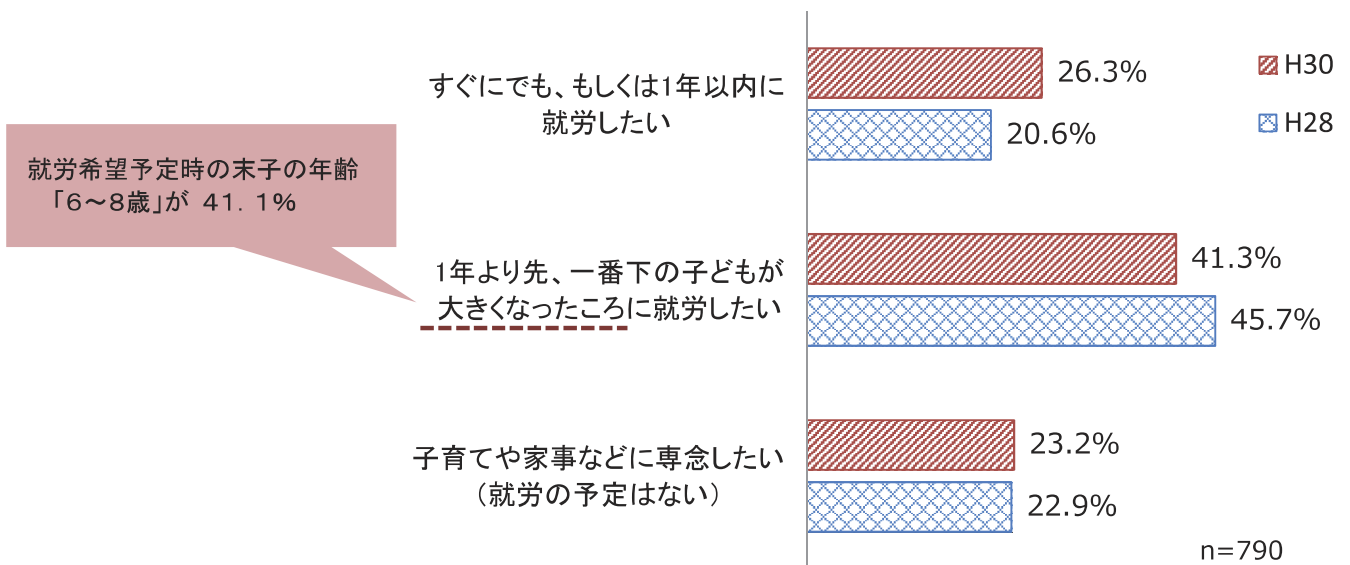
① 母親の就労状況

フルタイムでの就労が増加
 (H28) 33.1% → (H30) 39.6% 6.5ポイント増加



② 現在就労していない母親の今後の就労希望

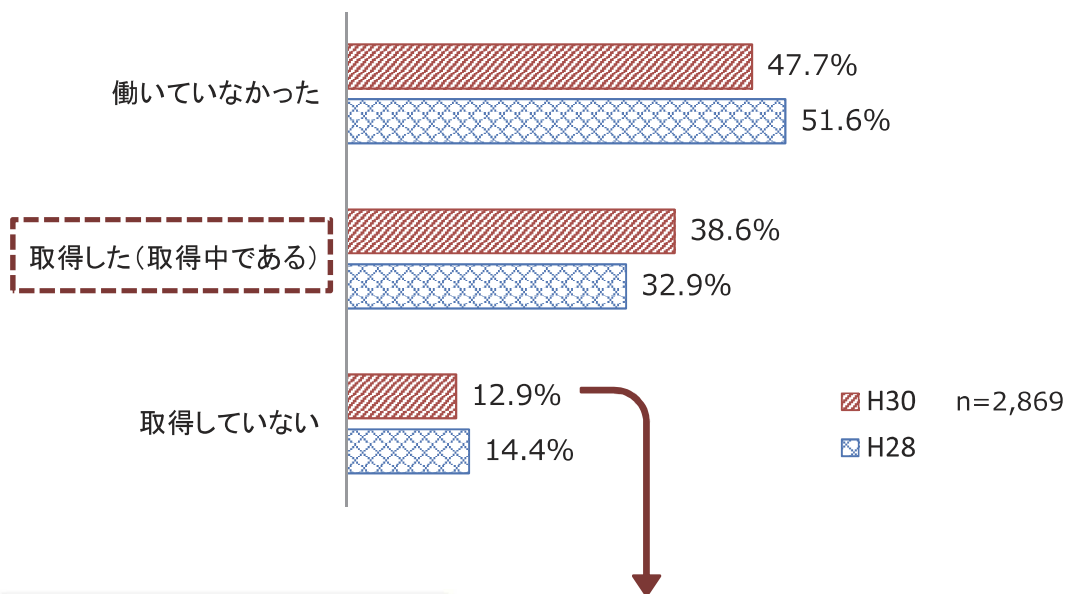
「すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい」が 5.7ポイント増加



③ 育児休業の取得状況と取得しなかった理由（母親）

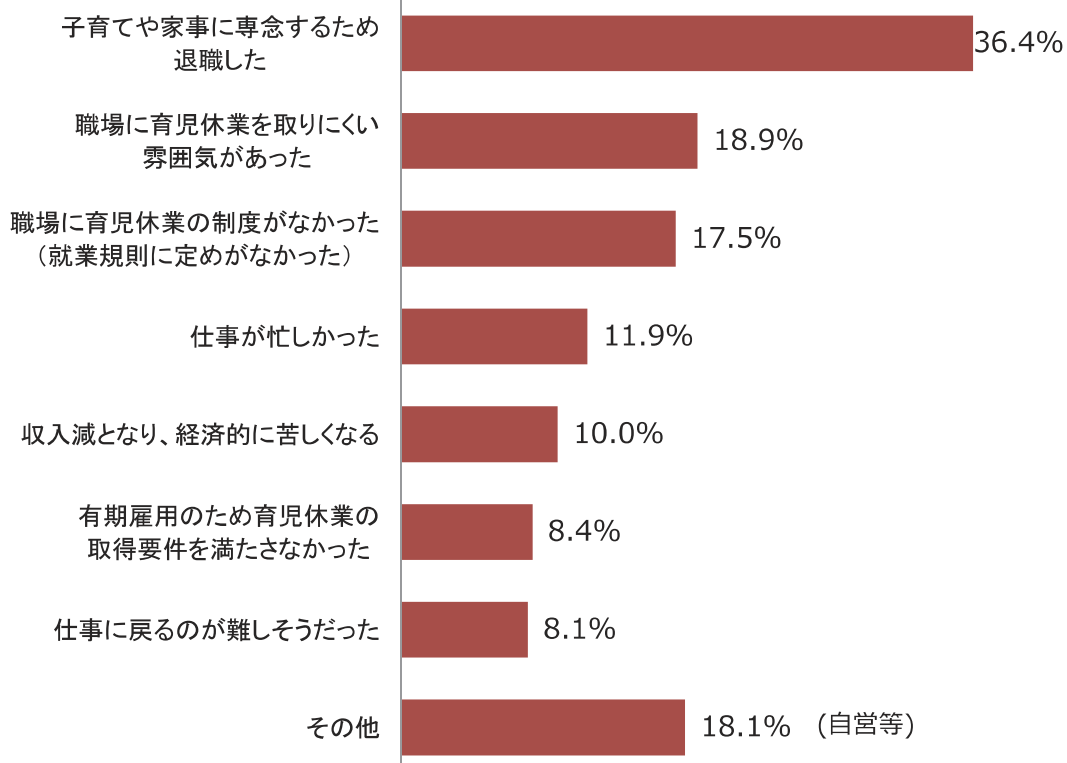
育児休業取得者は 5.7ポイント増加

取得しなかった理由は、「子育てや家事に専念するため退職した」が 36.4%



育児休業を取得しなかった理由

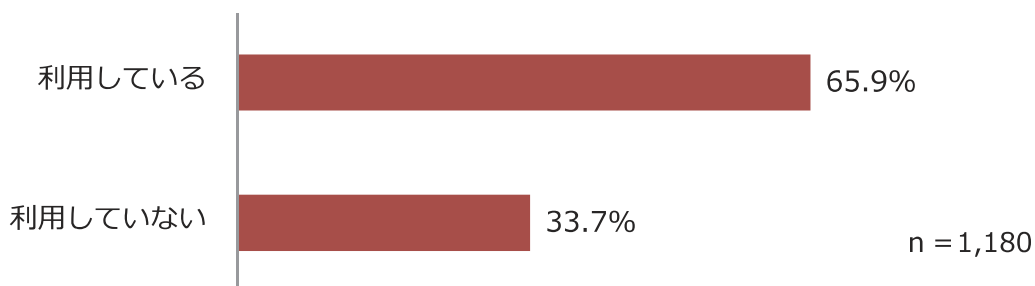
n=371



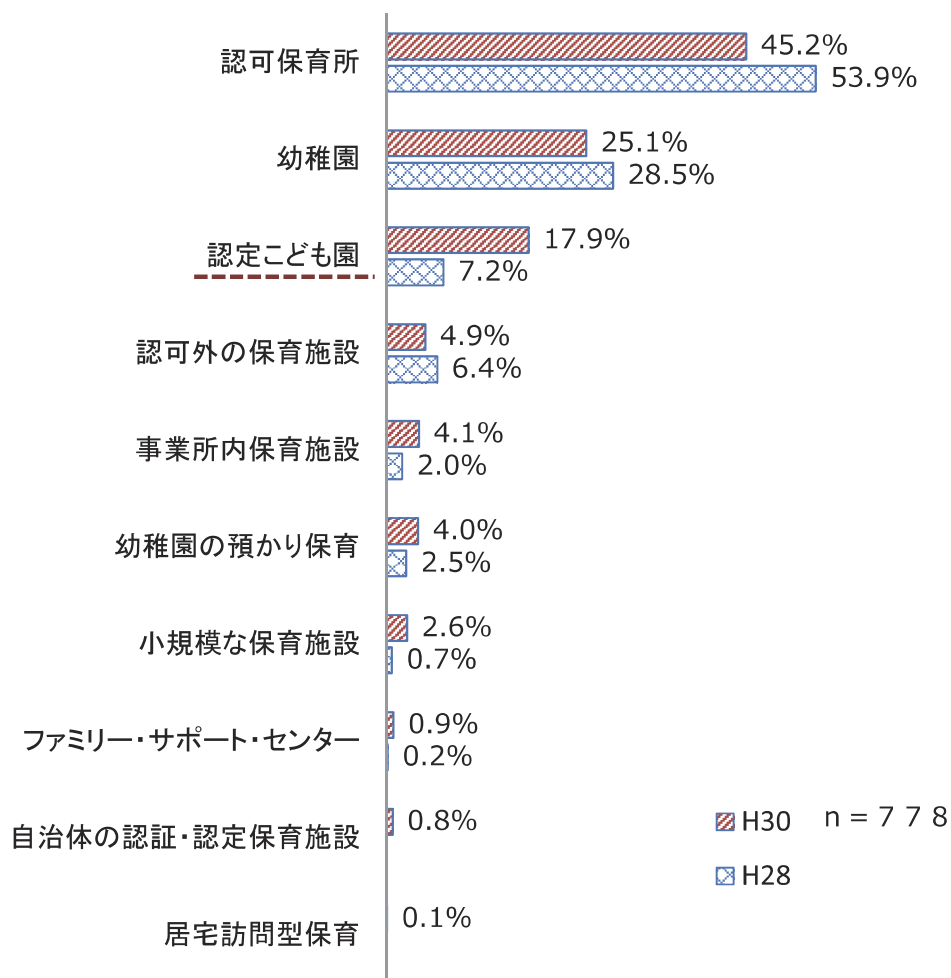
④ 平日の教育・保育サービスの利用状況（定期的利用）

教育・保育サービスを定期的に利用している人は 65.9%
 認定こども園の利用が 10.7ポイント増加

【平日の定期的な教育・保育利用の有無】



利用している教育・保育サービス

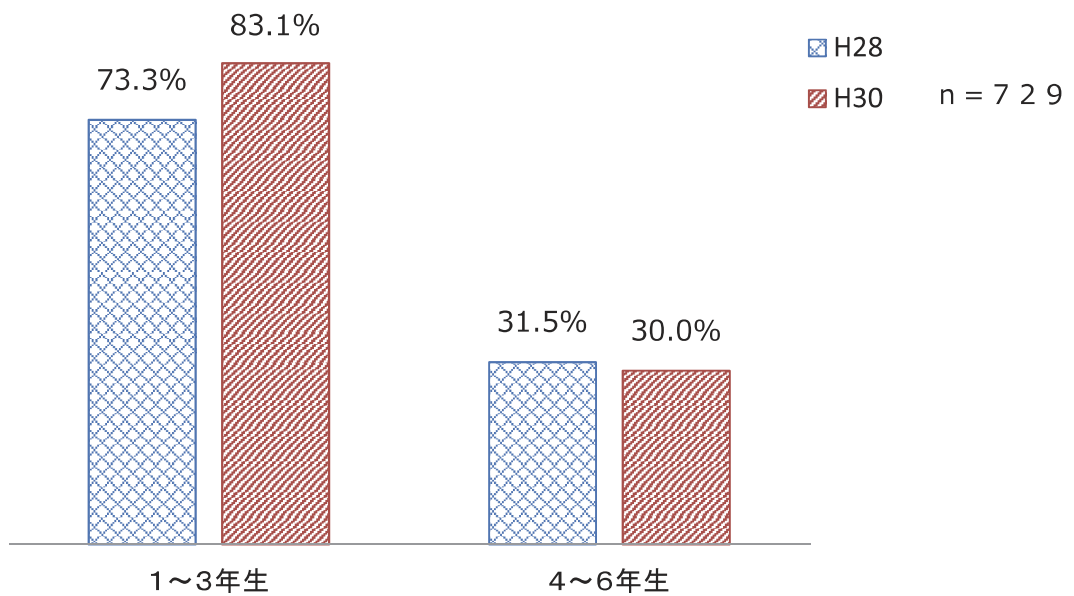


⑤ 放課後児童クラブの利用状況

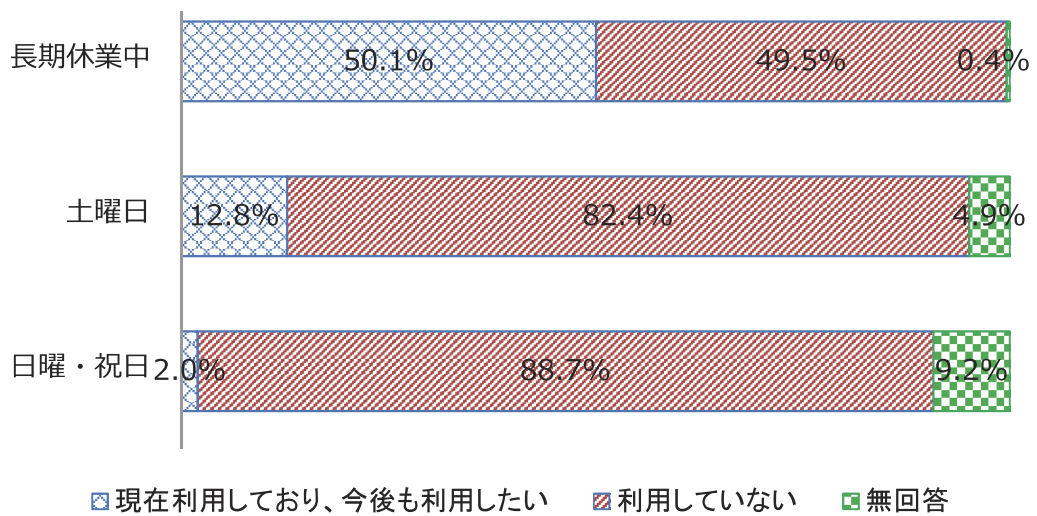
(※平日に子どもの世話をする者がいない家庭に質問)

低学年（1～3年生）の利用が 9.8ポイント増加
夏休み等の長期休業中の利用が 50.1%

【放課後児童クラブの低学年・高学年別利用状況】



【長期休業中、土日祝日の利用】



n = 737

⑥ 隣近所（地域）との付き合い

「子育てや日常生活のことを話し合える人がいる」 8.5ポイント減少
特に就学前児童の保護者の場合に顕著

